

各 位

群馬大学  
前橋工科大学  
群馬県

平成24年度 第一回 医工連携研究会  
住み心地のよい住宅をめざす建築医工学(ご案内)

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

近年、アレルギー性鼻炎、気管支喘息、アトピー性皮膚炎等のアレルギー疾患が急増し、大きな社会問題となっています。この疾患の増加は都市部で顕著であることが特徴的で、わが国の疾患規模は国民の数十パーセントに及び、多くの人々が何らかのアレルギーを持つに至っています。

一般に、アレルギー疾患は遺伝的要因と環境的要因が絡み合って発症します。しかし、今日のアレルギー疾患の急増が、この遺伝的要因の関与によるものであると説明することは困難で、急増の要因は、我われを取り巻く環境の急速な変化によりもたらされたものと考えられています。

アレルギー疾患急増の環境要因には、居住環境、大気・土壌環境等が大きく関与していると考えられています。具体的には、呼吸器系の気管支喘息等の発症や悪化には、住宅建材の防腐剤等の化学物質や、自動車・工場の排ガス等が介在していることが、多くの疫学調査により明らかにされています。

そこで今回の医工連携研究会では、ライフスタイルと共に急速に変化してきた住環境問題をとり上げ、1)住宅メーカーから、関係省庁、研究機関との連携による次世代型住宅の研究開発について、2)アレルギー医学研究者から、最新の疫学研究及び臨床研究を通じた病因・病態解明、診断等について、3)神経精神医学研究者から、現代社会における心の問題と、気分や疲労などと脳の働きの関連から、住環境について考えていきます。また、4)建築工学研究者から、住宅の空気環境に関わる環境実測とシミュレーション研究、及び、5)建築建材・構造等に関わる住宅設計研究について解説します。

今回の医工連携研究会は、アレルギー、並びにこれに関連する医療の進歩・普及、建築工学等の学術の振興を図り、県民の健康増進に寄与することを目的としています。

皆様お誘い合わせの上、ぜひご参加いただきますようご案内申し上げます。

■ 日 時 平成24年10月1日(月)13時～17時

■ 会 場 前橋テルサ 8階 けやきの間  
前橋市千代田町2-5-1 電話 027-231-3211

■ 対 象 県民、医療・住環境に関連する企業及び団体等関係者

■ お問合せ先 住所 〒371-8511 前橋市昭和町三丁目39-22

群馬大学産学連携・共同研究イノベーションセンター昭和分室『医工連携研究会事務局』

担当：石田 悦子、塚田 光芳

TEL：027-220-8115、FAX：027-220-8116

E-mail：eishida@jimugunma-u.ac.jp

----- キ リ ト リ 線 -----

FA X参加申込書 (027-220-8116)

企業名・団体名等			
住所 〒 -		TEL	
		FAX	
所属・部署名・役職	氏名	メールアドレス	交流会参加希望(○)
		@	
		@	

※ 交流会に参加いただける方は、希望欄に ○ を付け、会費1,500円を当日会場でお支払いください。